

# セポ ・ レポ ・ ハイスクール Cepo Repo ・ HighSchool

第6号 (2020年12月 発信)

地域連携教育推進室員が県立高校等に赴き、各学校の地域連携教育の取組をレポートしていきます。このレポートのタイトルである「セポ・レポ・ハイスクール」の「セポ」は「地域連携教育推進室」を表す「Community Education Promotion Office」の、「レポ」は「Report」の略称です。

## 県立田部高等学校の取組



老人クラブの方からアドバイスを受けながらフラワーアレンジメントを行っている様子



山口県花卉園芸推進協議会から提供された花き

10月21日（水）に県立田部高等学校で、山口県花卉園芸推進協議会から提供された花きを利用した「はじめてフローリスト体験」が行われました。この取組は、下関市老人クラブ連合会菊川支部と連携して、毎月1回実施している「放課後フラワーアレンジメント in 田部」も兼ねており、生徒達は準備された花の中から思い思いのイメージで花を選び、老人クラブの方や実際に花きを提供いただいた生花店の方の指導を受けながらフラワーアレンジメントを体験しました。

注目!

実施に当たって、田部高校と下関市老人クラブ連合会菊川支部は、この取組の目的をそれぞれ「豊かな感性を育むとともに、コミュニケーション能力を養う（田部高校）」「四季折々の花を美しいと感じる豊かな心を育む（老人クラブ）」とすることで、生徒に身に付けさせたい資質・能力について共有を図りました。

ポイント!

当日は、老人クラブの方々の優しく熱心な御指導の下、終始和やかな雰囲気の中でフラワーアレンジメント体験が行われました。生徒からは「たくさんの花を見るだけで楽しくなってくる」「花が好きな祖母にプレゼントしたい」「今後は自宅の花を生けてみたい」などの声があり、この活動を通して自らの感性を働かせながら表現することの楽しさを感じることができたようです。

また、花を生ける際のバランスのとり方について、老人クラブの方々に相談することなどを通じて**生徒のコミュニケーション能力が養われている様子**もうかがえました。

**注目!**

生けた花は、全校生徒の目に留まるよう昇降口に飾られました。



昇降口に飾られた生徒作品

**注目!**

この取組を通じて田部高校の生徒は、老人クラブの方々と交流する中で、**感性やコミュニケーション能力を向上させるだけでなく、生涯学び続け、豊かに生きる大人の姿にも接することができました。**また、老人クラブの方々にとっても、**御自分の学びの成果を、若い世代との関係づくりに生かすとともに、生きがいや自己有用感につなげる機会となった**のではないのでしょうか。

**注目!**

**ポイント!**

この取組は、学校と地域の老人クラブがWIN-WINの関係になることから、**学校支援と地域貢献が一体的にすすめられている取組**だといえます。さらには、学校と地域が目標・ビジョンを共有し、一体となって生徒の資質・能力を育成していることから、まさに**コミュニティ・スクールの仕組みを生かした取組**でもあります。

**ポイント!**

今後、この取組は山口県老人クラブ連合会が作成する活動事例集にも掲載され、県内への普及が図られる予定です。

県立田部高等学校の情報はこちらから→ <http://www.tabe-h.ysn21.jp/>

